

「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス」に初選定

本年9月、当社は、社会的責任投資^(※)の指標である、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックスに初めて選定されました。

この指標は、企業の持続可能性の判断要素として、投資家に利用される代表的な指標です。本年は、世界主要企業約3,500社からワールド・インデックスとして319社（うちガス事業者は当社を含む2社、全業種では日本企業32社）が選定されました。当社は、今後もESG（環境・社会・ガバナンス）に配慮した経営を実践していきます。

(※) 従来型の財務分析による投資基準に加え、その企業が「社会的責任を果たしているか」を判断材料として行う投資方法。当社は、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスのアジア/パシフィック・インデックスに9年連続で選定されています。



新規ガス小売事業者も参加した「全社総合防災訓練」の実施

本年9月、琵琶湖西岸断層帯を震源とするマグニチュード7.8の地震を想定した「全社総合防災訓練」を実施しました。

ガス小売全面自由化後の大規模災害対応では、ガス小売事業者とガス導管事業者の連携・協力が重要となります。そのための訓練として、本年4月に新規登録されたガス小売事業者にもご参加いただき、ガス小売事業者とガス導管事業者との連携についても確認を行いました。

当社は、他ガス事業者との連携も含め、地震などの災害対策、防災への取り組みを引き続き充実させ、都市ガスを利用される全てのお客さまに、より安全に都市ガスをお届けできるよう努めていきます。



「全社総合防災訓練」の様子

液化石油ガス（LPG）卸売・小売事業の統合

本年10月、LPG事業における事業基盤の拡大とコスト競争力の強化による生産性の向上を目指し、当社と伊藤忠エネクス株式会社が各50%を出資する株式会社エネアークを発足させました。

両社グループの関東・中部・関西のそれぞれの地区におけるLPG販売会社の株式を株式会社エネアークが保有し、今後、地区ごとにLPGの卸売・小売事業を統合します。今後もさらなる成長を目指して、新たな事業パートナーとの提携を含めた検討を行っていきます。

